



ASUS[®]

TVチューナー製品

My Cinema Series





J3789
初版 第 1 刷
2008年 5 月

Copyright © 2008 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS) の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

以下の場合、保証やサービスを受けることができません。

- (1) ASUSが明記した方法以外で、修理、改造、交換した場合。
- (2) 製品のシリアル番号が読むことができない状態である場合。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証もいたしません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害(利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む)に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、予告なしに内容に変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容について、ASUSは責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。





もくじ

もくじ	iii
ご注意	v
安全上のご注意	vi
電気の取り扱い	vi
安全にお使いいただくために	vi
このマニュアルについて	vii
マニュアルの概要	vii
詳細情報	vii
このマニュアルの表記について	viii

Chapter 1 ハードウェア

1.1 システム条件	1-2
1.2 カード/ボックスのレイアウト	1-2
1.3 始める前に	1-10
1.4 セットアップ	1-11
1.4.1 ASUS TVチューナーカードを取り付ける	1-11
1.4.2 ASUS USB TV ボックス/スティックを取り付ける	1-12
1.4.3 ASUS TV Express Cardを取り付ける	1-12
1.5 ケーブルとデバイスを接続する	1-13
1.5.1 TV カード (コンボ/デュアルチューナー)	1-13
1.5.2 TV カード (トリプル機能)	1-15
1.5.3 TV カード (ハイブリッド)	1-15
1.5.4 TV カード (アナログ)	1-17
1.5.5 USB TVボックス (デジタル)	1-18
1.5.6 Express Card (DVBT)	1-19
1.5.7 Express Card (ハイブリッド)	1-19
1.5.8 USB TVボックス (ハイブリッド)	1-20
1.5.9 USB TVボックス (アナログ)	1-20

Chapter 2 ソフトウェア

2.1 デバイスドライバをインストールする	2-2
2.1.1 Microsoft® DirectX®をインストールする	2-2
2.1.2 ドライバをインストールする	2-3
2.1.3 ドライバを削除する	2-7
2.2 CyberLink® PowerCinema (オプション)	2-8





もくじ

2.3	Arcsoft TotalMedia (オプション)	2-8
2.4	Presto! PVR (オプション)	2-9
2.5	ASUS Splendid テクノロジー	2-9
2.6	ASUS VideoSecurity Online	2-10
2.7	ASUS EZVCR	2-11
	システム条件	2-11
2.8	ASUS Eee PCでのインストール方法	2-12
2.9	ASUS Plug and Play TV (オプション)	2-12
2.10	ASUS Pop-up TV (オプション)	2-12

付録

その他の情報

A.1	リモコン (オプション)	A-2
A.1.1	リモコン (ボタン数39)	A-2
A.1.2	リモコン (ボタン数21)	A-4
A.1.3	リモコン (ボタン数46)	A-6
A.2	TVシステムの国際標準 (アナログTV)	A-8
A.3	TVシステムの国際標準 (DVB-T)	A-10
A.4	TVシステムの国際標準 (ATSC)	A-11
A.5	TVシステムの国際標準 (DMB-TH)	A-11





ご注意

Federal Communications Commission Statement (原文)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to assure compliance with FCC regulations. Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

Canadian Department of Communications Statement (原文)

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.





安全上のご注意

電気の取り扱い

- 作業を行う場合は、感電防止のため、電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- 本製品に周辺機器を接続する場合は、本製品および周辺機器の電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。可能ならば、関係するすべての機器の電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- 本製品にケーブルを接続する場合は、電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- 電源延長コードや特殊なアダプタを用いる場合は専門家に相談してください。これらは、回路のショート等の原因になる場合があります。
- 正しい電圧でご使用ください。ご使用になる地域の出力電力がわからない場合は、お近くの電力会社にお尋ねください。
- 電源装置の修理は販売代理店などに依頼してください。

安全にお使いいただくために

- ASUS My Cinema U-3000 TVボックスは長時間使用すると、高温になる場合があります。取り扱いの際はご注意ください。なお、高温となっても機能上問題はありません。
- 本製品にマザーボードまたはその他のデバイスを取り付ける際は、各デバイスに付属の説明書等をよくお読みになった上、作業を行ってください。
- 本製品を使用する際は、全てのケーブルが正しく接続されていること、電源ケーブルが破損していないことを確認してください。なお、万一破損が見つかった場合は、お手数ですが販売代理店までご連絡ください。
- 回路のショートを防ぐため、クリップやネジ、ホッチキス等のショートの原因となるものをコネクタやスロット、ソケット、回路等に接触させないでください。
- 埃、湿気、高温、低温を避けてください。湿気のある場所で本製品を使用しないでください。
- 本製品は安定した水平面に設置してください。
- 技術的な問題が発生した場合は、ASUS公認のサポートセンターまたは販売代理店にサポートをご依頼ください。





このマニュアルについて

このマニュアルには、ASUS TVチューナーカード/ボックスのセットアップに必要な情報が記載してあります。

マニュアルの概要

本マニュアルは以下の章から構成されています。

- **Chapter 1:ハードウェア**
本製品をセットアップする際の、ハードウェアを取り付ける手順
- **Chapter 2:ソフトウェア**
デバイスドライバとアプリケーションをインストールする手順
- **付録:その他の情報**
リモコン、ボタンの定義、TVシステムの国際標準などの情報

詳細情報

本書に記載できなかった最新の情報は以下で入手することができます。必要に応じてご利用ください。

1. **ASUS Webサイト** (<http://www.asus.co.jp/>)
各国や地域に対応したサイトを設け、ASUSのハードウェア・ソフトウェア製品に関する最新情報が満載です。
2. **追加ドキュメント**
パッケージ内容によっては、追加のドキュメントが同梱されている場合があります。注意事項や購入店・販売店などが追加した最新情報などです。これらは、本書がサポートする範囲には含まれていません。





このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱い頂くために以下の表記を参考にしてください。



危険/警告: 本製品を取り扱う上で、人体への危険を避けるための情報です。



注意: 本製品を取り扱う上で、コンポーネントへの損害を避けるための情報です。



重要: 本製品を取り扱う上で、必要な指示です。



注記: 本製品を取り扱う上でのヒントと追加情報です。





Chapter 1

本製品をセットアップする際の、ハードウェアを取り付ける手順

ハードウェア

ASUS TVチューナー製品





1.1 システム条件

ASUS TVチューナーカード/ボックスを取り付ける前に、お使いのシステムが以下の条件を満たしていることを確認してください。

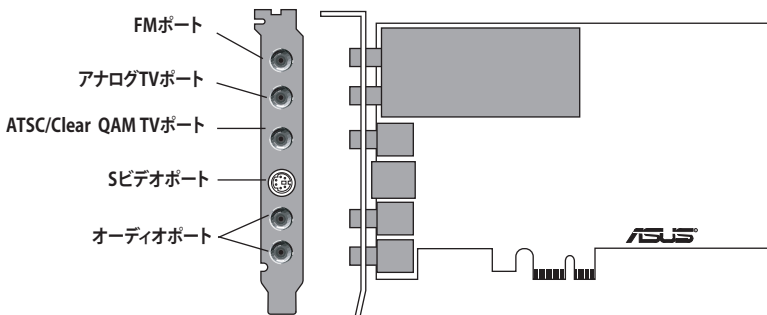
項目	説明
スロット	PCI TVチューナーカード: PCI スロット× 1 PCI-E TVチューナーカード: PCI Express スロット× 1 TVボックス: USB 2.0 ポート× 1 TV Express カード: Express Card ポート× 1
プロセッサ	ノートパソコン: Intel® Pentium® M 1.3GHz 以降を推奨 PC: Intel® Pentium® 4 2.6GHz 以降を推奨
メモリ	XP/MCE: 512MB 以上を推奨 Vista Basic/Vista Premium: 1GB 以上を推奨
ビデオカード	ビデオメモリ最低32MBのもの
光学ドライブ	CD-ROMドライブ(ドライバインストール用)
ハードディスク容量	最低 1GBの空き容量 XP/MCE: 1GB 以上を推奨 Vista Basic/Vista Premium: 15GB 以上を推奨
オーディオ	Microsoft® DirectX対応のオーディオデバイス
OS	Microsoft® Windows® Vista Premium/Vista Basic/XP/MCE 2005
ソフトウェア/ ユーティリティ	Microsoft® DirectX 9.0 以上 Microsoft® Windows® Media Player 9 以上

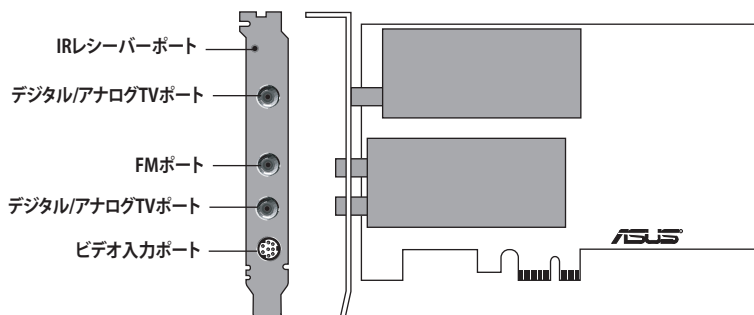
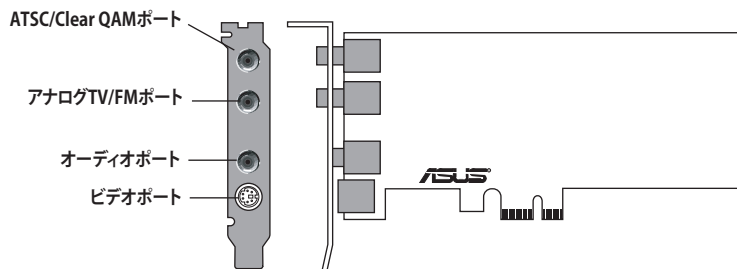
1.2 カード/ボックスのレイアウト



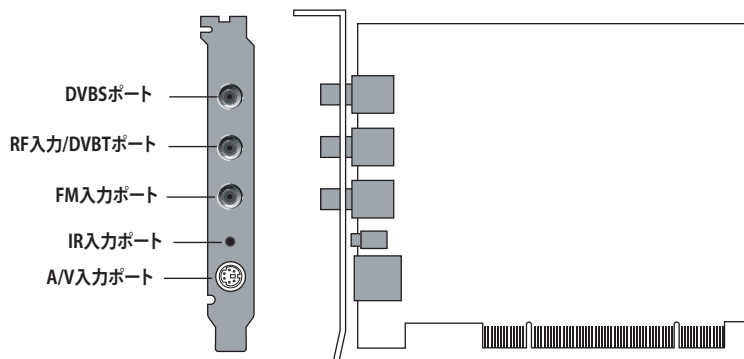
本マニュアルに記載した図は参照用です。実際とは異なることがあります。

PCI-E / PCI TV カード (コンボ/デュアルチューナー)



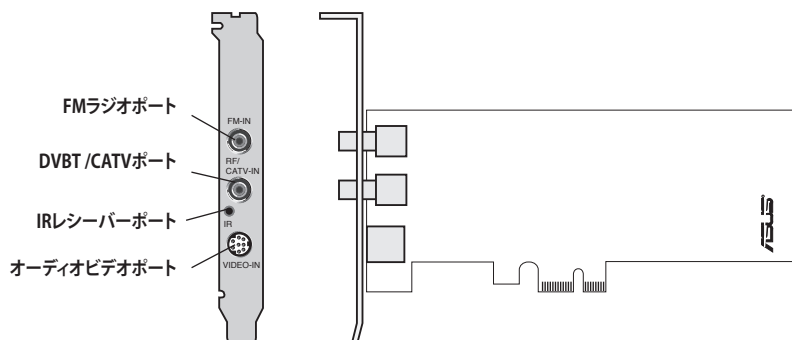
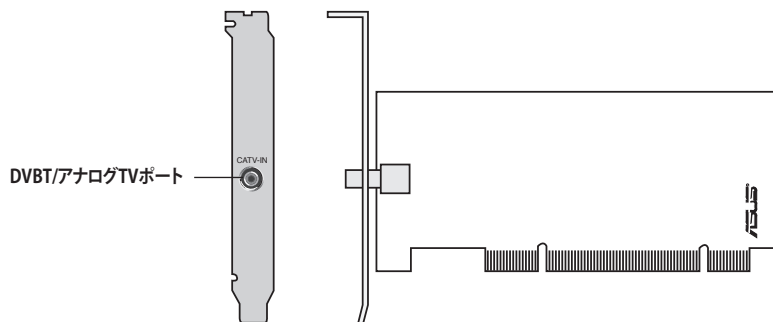
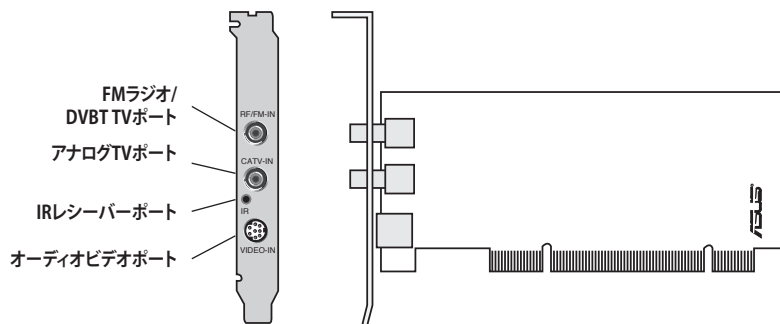


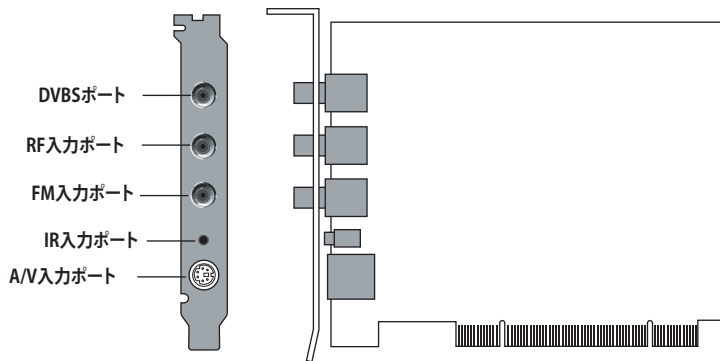
PCI-E / PCI TV カード (トリプル機能)





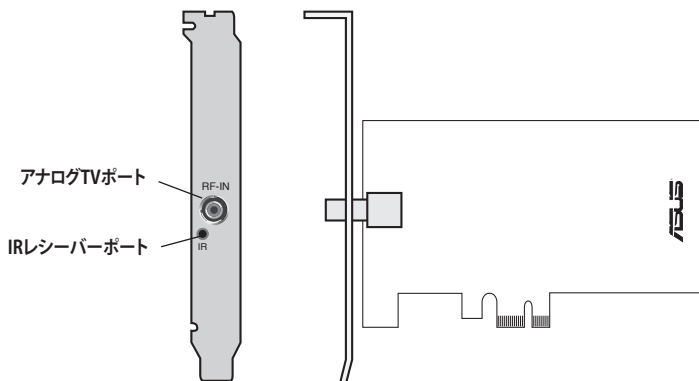
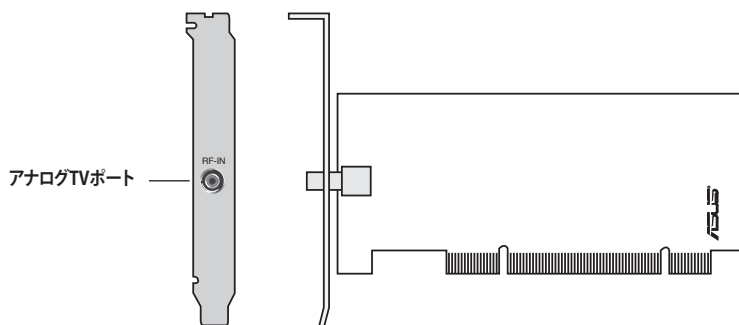
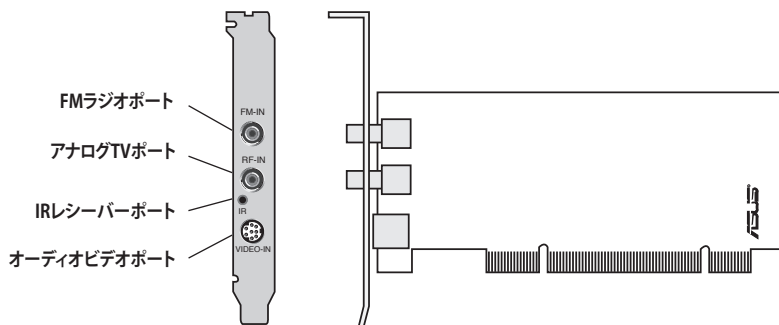
PCI-E / PCI TV カード (ハイブリッド)





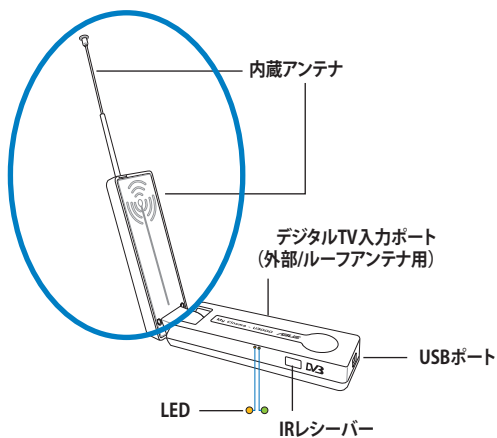


PCI-E / PCI TV カード (アナログ)



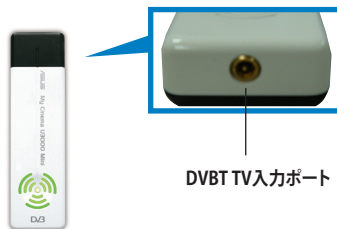


USB TVボックス (デジタル)



内蔵アンテナは持ち運びが簡単で、デジタルTVの受信に最適です。外部/ルーフアンテナが利用できないときにご使用ください。

USB TVスティック (デジタル)

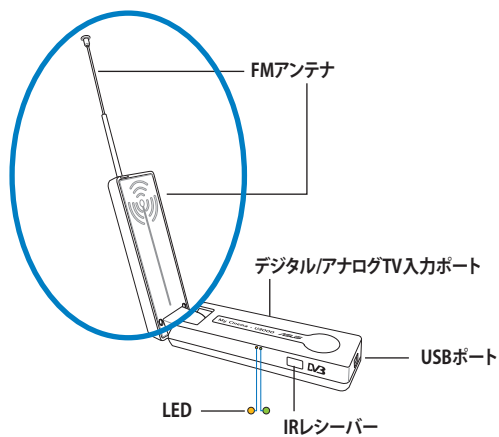


LEDの詳細はページ 1-9 の表をご参照ください。

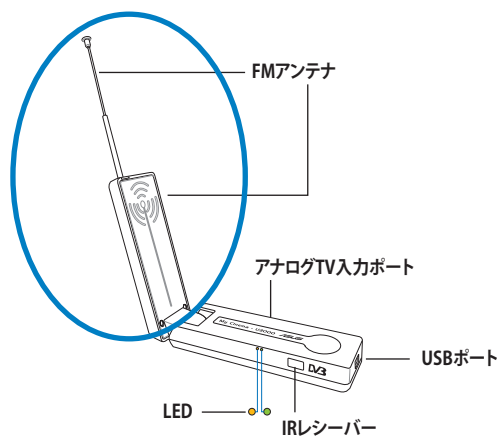




USB TVボックス (ハイブリッド)

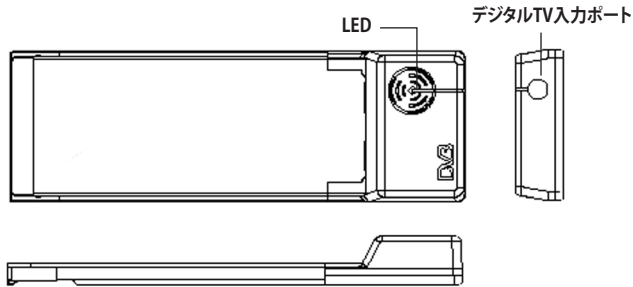


USB TVボックス (アナログ)

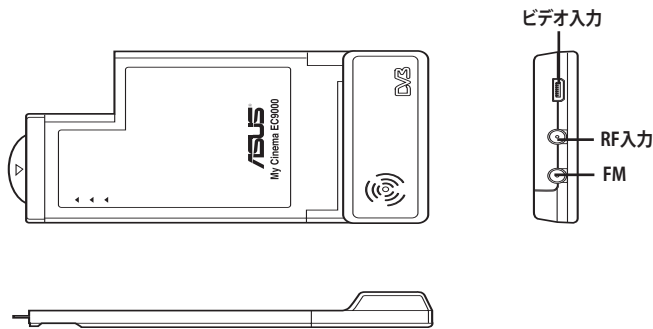




Express Card (DVB-T)



Express Card (ハイブリッド)



LEDの詳細は下の表をご参照ください。

LEDの定義

LEDを2基搭載したモデル

LEDの色	受信状態
LED 1 (グリーン)	良好
LED 2 (オレンジ)	不良

LEDを1基搭載したモデル

LEDの状態	受信状態
オン	良好
オフ	不良





1.3 始める前に

ASUS TVチューナーカード/ボックスをセットアップする前に、以下の注意点をお読みください。



- 各パーツを取り扱う前に、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 静電気による損傷を防ぐために、各パーツを取り扱う前に、静電気除去装置に触れるなど、静電気対策をしてください。
- ICに触れないように、各パーツは両手で端を持つようにしてください。
- 各パーツは使用するまで梱包されている袋から取り出さないでください。また、各パーツを取り外すときは、必ず静電気防止パッドの上に置くか、梱包されていた袋に入れてください。
- パーツの取り付け、取り外しを行う前に、ATX電源ユニットのスイッチがOFFの位置にあるか、電源コードが電源から抜かれていることを確認してください。電力が供給された状態での作業は、感電、故障の原因となります。





1.4 セットアップ

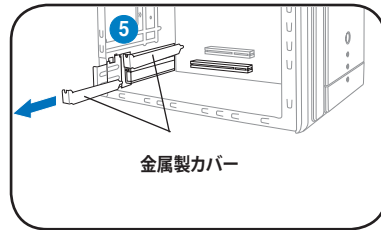


- ASUS TVチューナーカード/ボックスを取り付けることができるのは、PCI スロットを搭載したマザーボードだけです。
- 本マニュアルに記載した図は参照用です。実際とは異なることがあります。

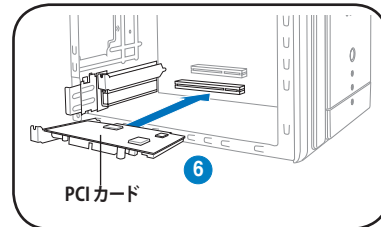
1.4.1 ASUS TVチューナーカードを取り付ける

手順

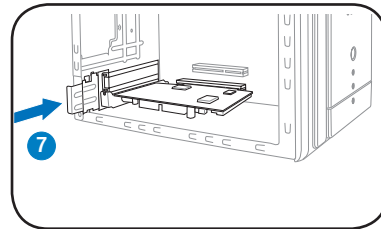
- 電源コードを電源コンセントから抜きます。
- システムユニットカバーを取り外します。詳細はシステムに付属の説明書等をご覧ください。
- PCI バス拡張スロットの位置を確認します。
- 拡張カードのカバーのロックを解除します。
- 使用するスロットの金属製カバーを取り外します。



- カードコネクタとスロットの位置を合わせ、カードをスロットにしっかり取り付けます。



- 拡張カードカバーのロックを元に戻し、カードをケースに固定します。

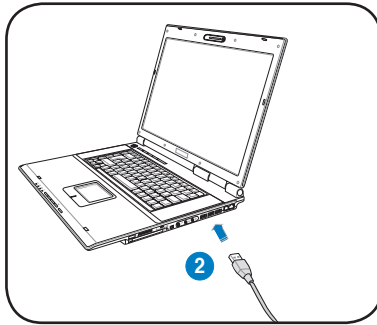
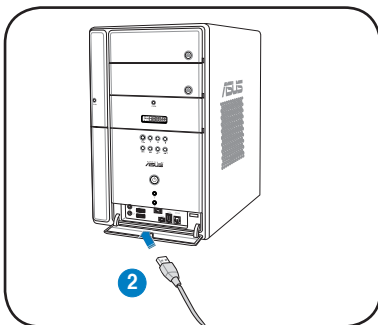




1.4.2 ASUS USB TV ボックス/スティックを取り付ける

手順

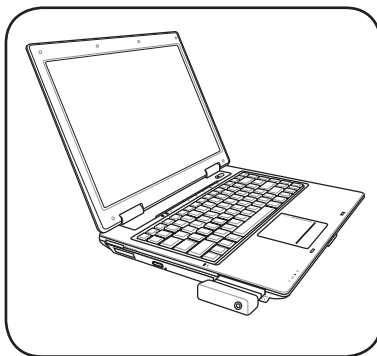
1. ASUS USB TVボックスを水平で安定した場所に設置します。
2. USBケーブル(Aタイプ)をコンピュータのUSB2.0 ポートに接続します。



1.4.3 ASUS TV Express Cardを取り付ける

手順

1. ノートパソコンまたはデスクトップパソコンを水平で安定した場所に設置します。
2. Express Cardポートの位置を確認します。
3. ASUS TV Express Card をコンピュータのExpress Cardポートに接続します。





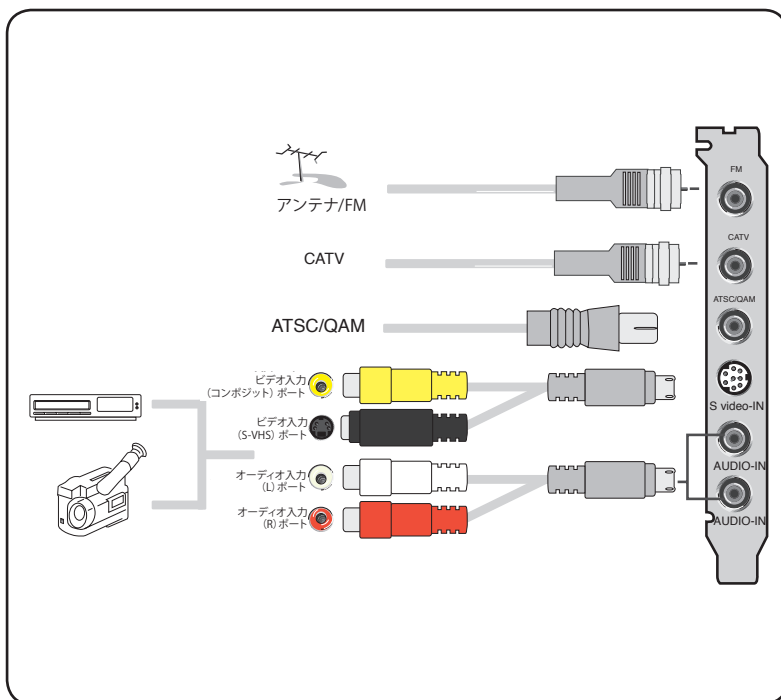
1.5 ケーブルとデバイスを接続する

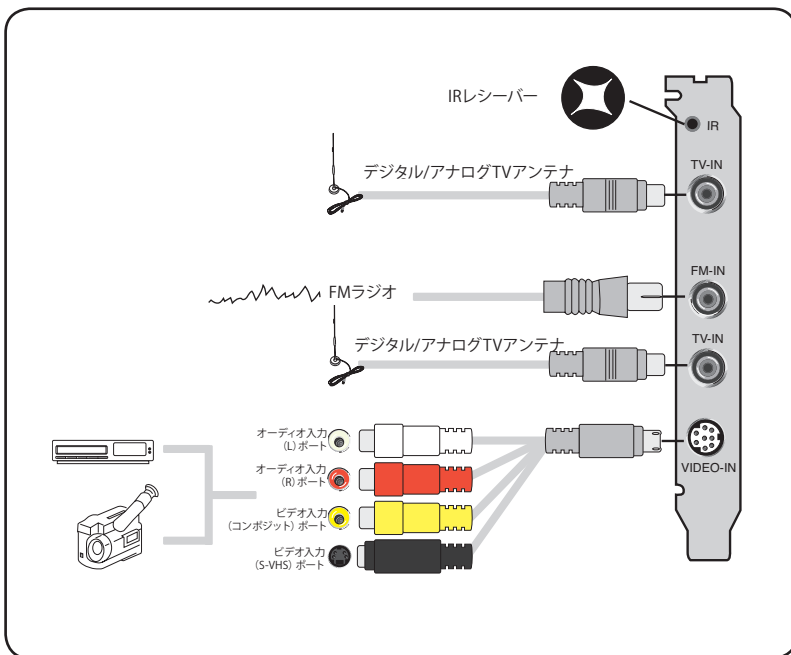
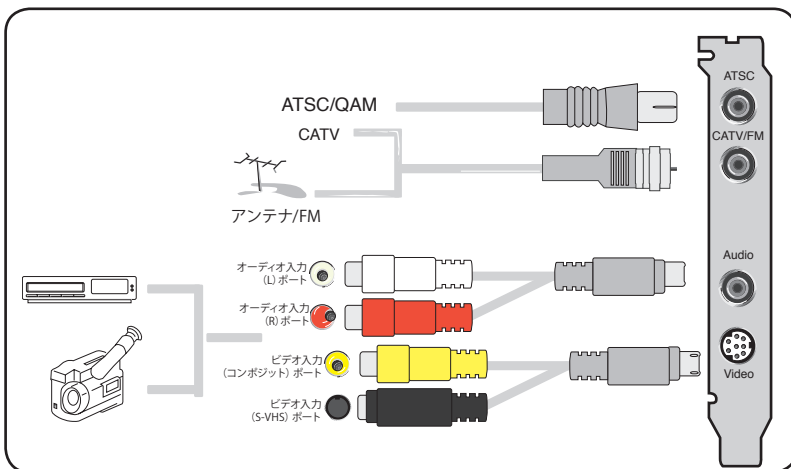


ケーブルTV (CATV) には様々なタイプがありそのアンテナの接続方法も多様です。ASUS TVチューナーカード/ボックスと各デバイスの接続に必要なアダプタ、スプリッター、A/B スイッチ、結合機などのタイプは販売代理店にご相談ください。

ASUS TVチューナーカード/ボックスは最大 100 チャンネルまで受信可能です。なお、CATVシステムにご契約でない場合は、屋内/屋外アンテナを使用してVHFチャンネル、またはUHFチャンネルを受信することができます。

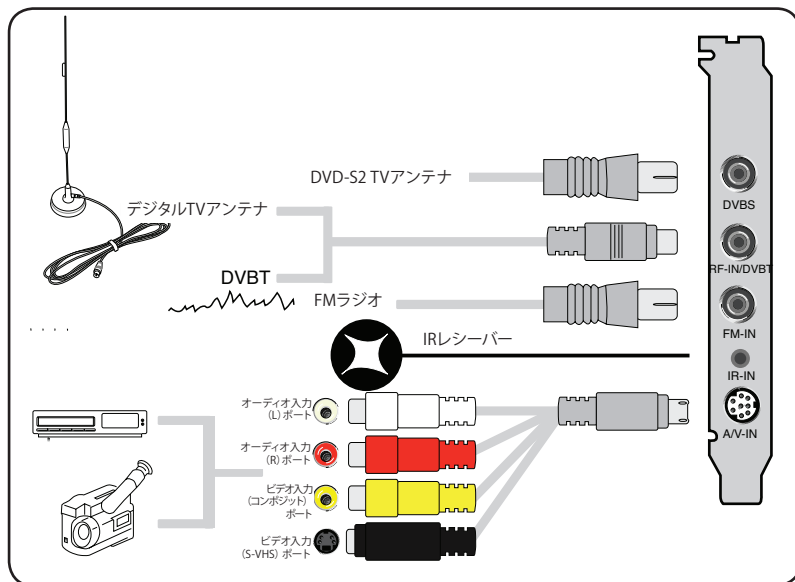
1.5.1 TV カード (コンボ/デュアルチューナー)



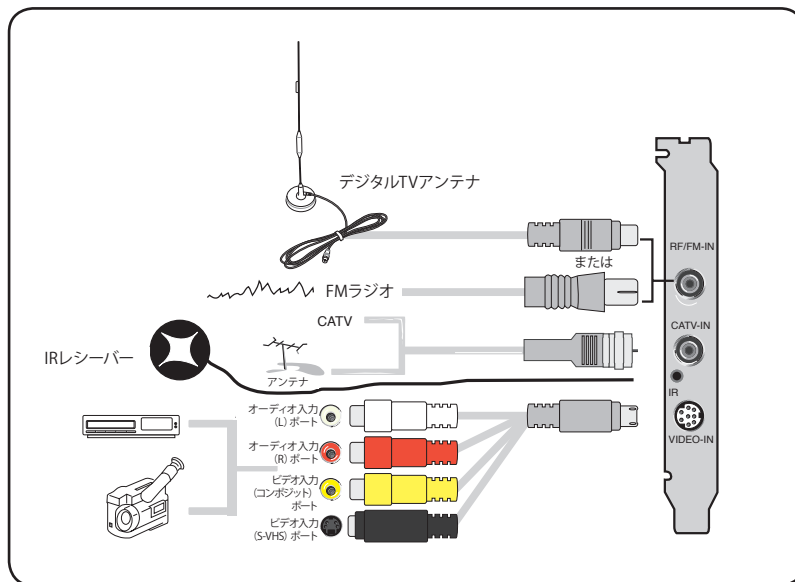


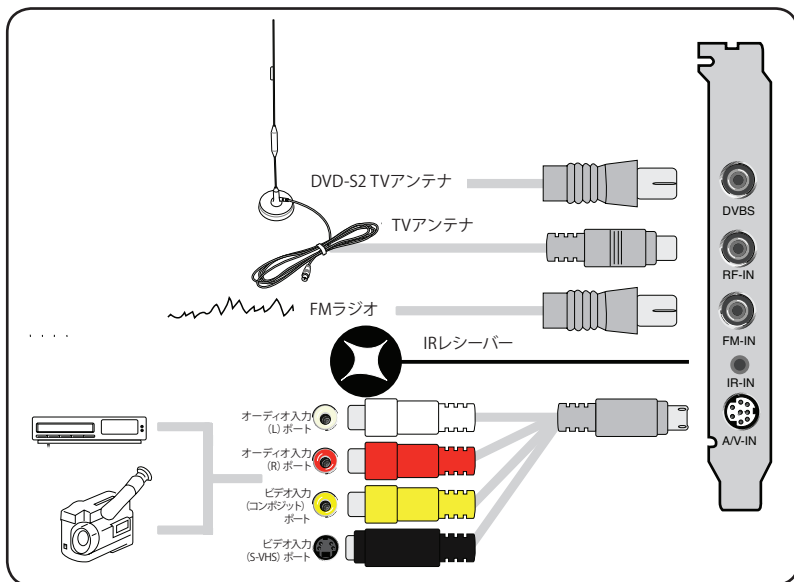
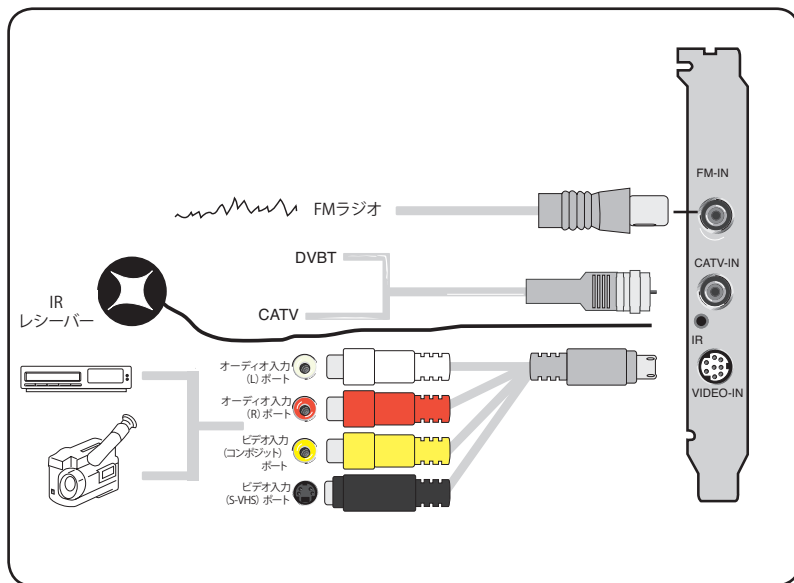


1.5.2 TVカード(トリプル機能)



1.5.3 TVカード (ハイブリッド)



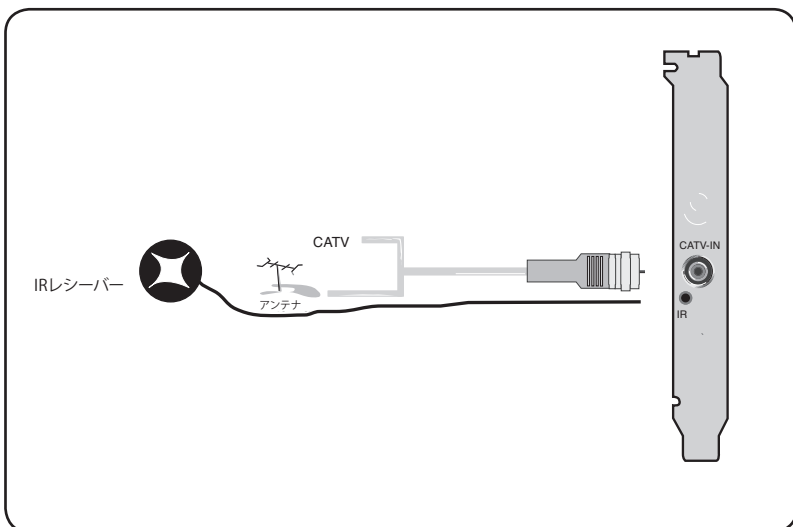
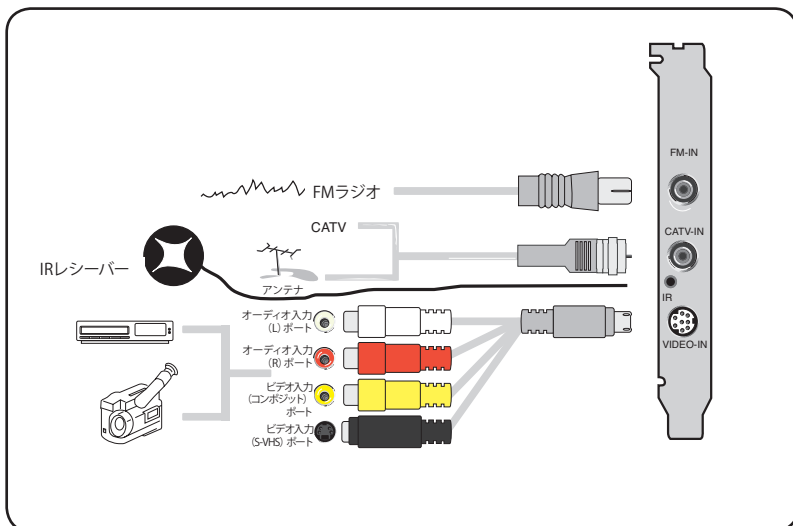


ハイブリッドTVカードは上の図で示したデバイス全てに接続することができます。
なお、アナログTVカードはデジタルTVアンテナに接続することはできません。



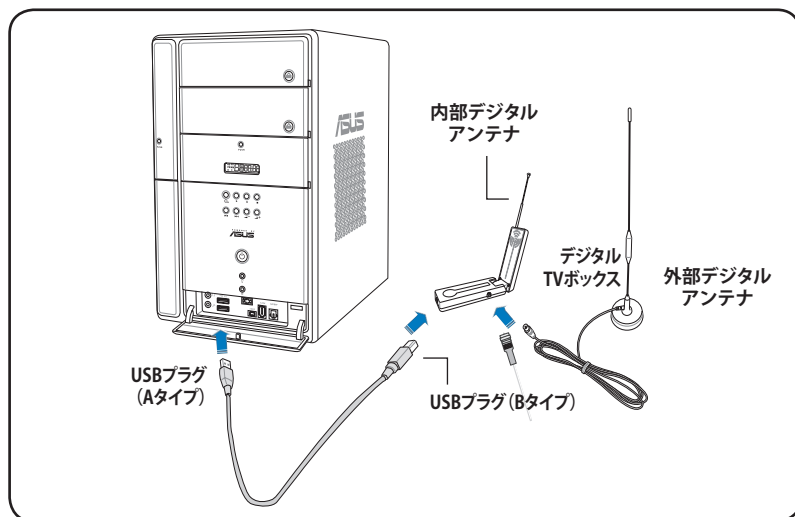


1.5.4 TV カード (アナログ)



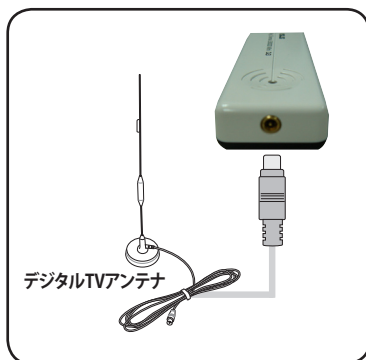


1.5.5 USB TVボックス (デジタル)



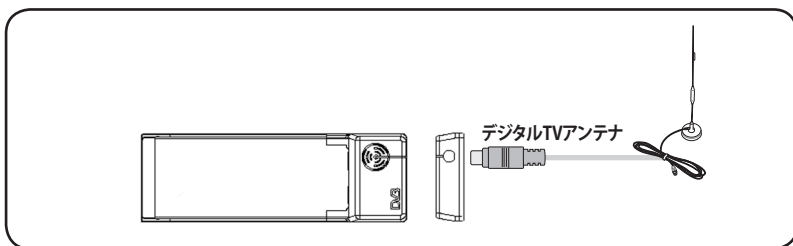
- ASUS My Cinema U9000 Diversity TVボックスには内蔵アンテナが付属しています。受信の際はこの内蔵アンテナを使用することもできますし、MCX-IECアダプタを使用して外部アンテナ/ルーフアンテナをU9000に接続することもできます。
- 内蔵アンテナは持ち運びが簡単で、デジタルTVの受信に最適です。外部/ルーフアンテナが利用できないときにご使用ください。

USB TVスティック (デジタル)

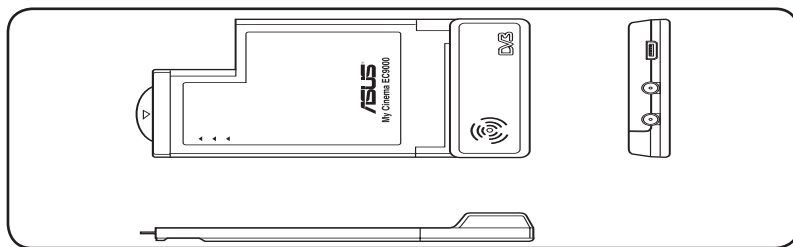




1.5.6 Express Card (DVBT)



1.5.7 Express Card (ハイブリッド)

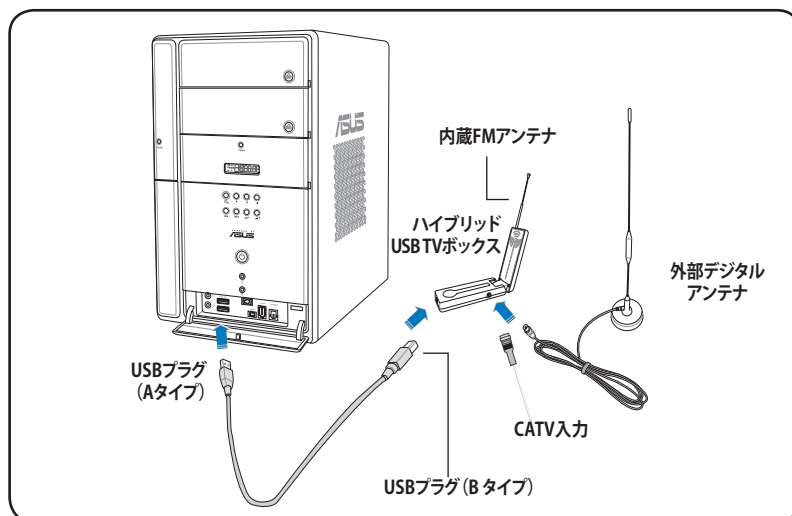


ATSCハイブリッドExpress Card のコンポーネントの実際のレイアウトは、上の図と異なる場合があります。

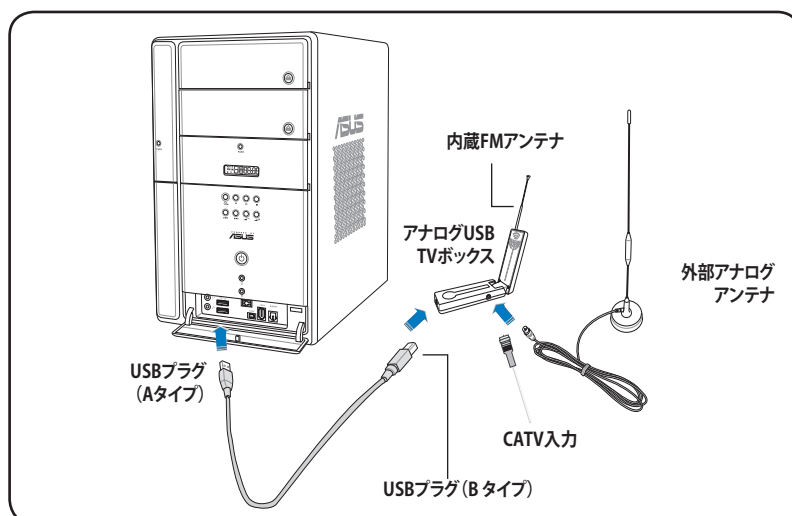




1.5.8 USB TVボックス (ハイブリッド)



1.5.9 USB TVボックス (アナログ)





Chapter 2

デバイスドライバとアプリケーションをインストールする手順

ソフトウェア

ASUS TVチューナー製品





2.1 デバイスドライバをインストールする

ASUS TVチューナーカード/ボックスを使用するには、各ドライバをシステムにインストールする必要があります。詳細は本項以降の説明をご参照ください。



- Windows® XP のインストールが必要です。
- 本マニュアルに記載の画面は参照用です。実際に表示される画面とは異なる場合があります。また、製品改善のためサポートCDの内容は予告なしに変更される場合があります。

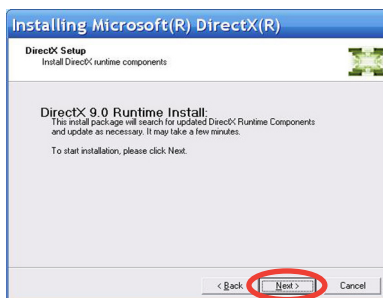
2.1.1 Microsoft® DirectX®をインストールする

Microsoft® Direct® X は3Dハードウェアを高速化することができ、Windows® 98、Windows® 2000、Windows® XPで利用することができます。



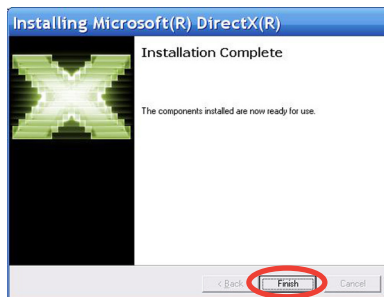
- Microsoft® DirectX®は、ASUS TVチューナーカード用ドライバをインストールする前にインストールしてください。
- Windows® 98環境でソフトウェアMPEGをサポートするには、Microsoft® Direct® Xをインストールした後でMPEG対応のビデオプレーヤーをインストールする必要があります。

1. インストール用CDを光学ドライブに入れます。オートランが有効になっていれば、右のような画面が表示されます。表示されない場合は、マイコンピュータのCDドライブをダブルクリックするか、CDのディレクトリ\AutoRun からSetup32.exeをダブルクリックします。
2. ライセンス条項を読み、「I accept the agreement」を選択したら「Next」をクリックします。
3. 続いて、右のような画面が表示されますので、「Next」をクリックしてインストールを開始します。
4. インストールプログラムが自動的に起動し、DirectX® 9.0 runtime libraries がシステムにインストールされます。





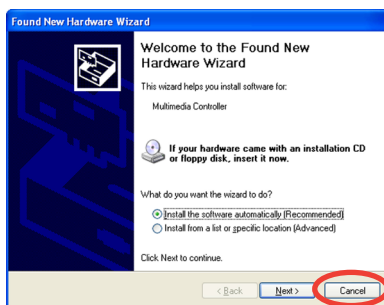
5. セットアップが完了すると、右のようなメッセージが表示されます。「OK」をクリックしインストールは終了です。



2.1.2 ドライバをインストールする

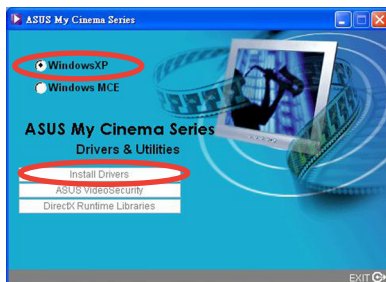
ASUS TVチューナーカード/ボックス/スティック用の ASUS Quick Setup Program (Windows® XP/Vista Basic)を使用する

1. コンピュータを起動します。
2. ASUS TVチューナーカード/ボックスが検出され、右のようなウィザードが表示されます。表示されたら「Cancel」をクリックします。



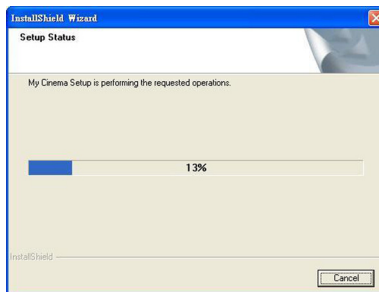
3. 光学ドライブにサポートCDを入れます。続いてDrivers & Utilities のセットアップ画面が表示されます。

「Windows® XP/Vista」を選択し
「Install Drivers」をクリックします。

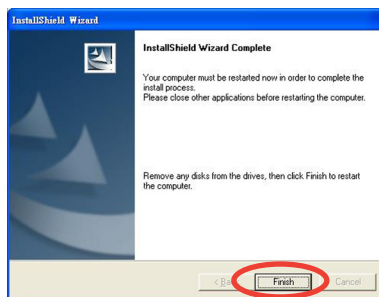




4. インストール進行状況が表示されます。

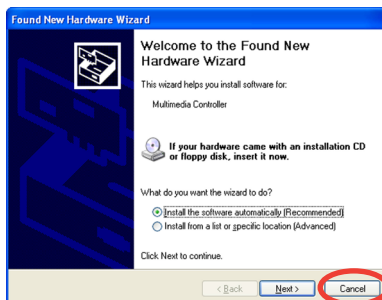


5. 必要なファイルがインストールされたら、「**Finish**」をクリックします。



ASUS TVチューナーカード/ボックス用の ASUS Quick Setup Program (Windows® Media Center Edition [MCE] 2005/Vista Premium) を使用する

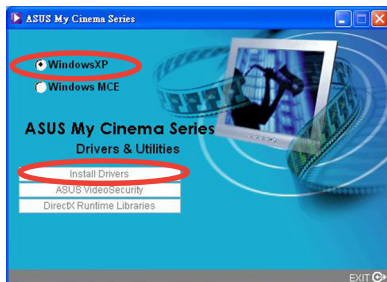
1. コンピュータを起動します。
2. ASUS TVチューナーカード/ボックスが検出され、右のようなウィザードが表示されます。表示されたら「**Cancel**」をクリックします。



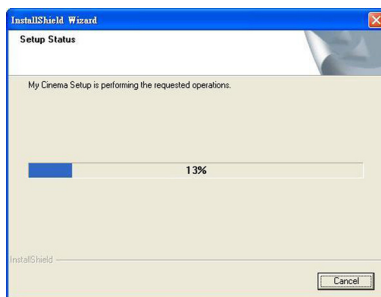


3. 光学ドライブにサポートCDを入れます。続いてDrivers & Utilities のセットアップ画面が表示されます。

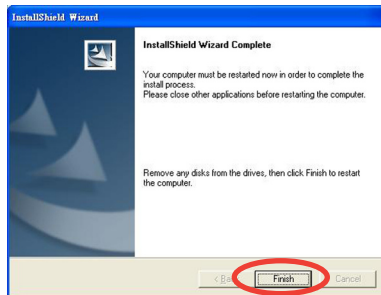
「Windows® XP/Vista」を選択し、
「Install Drivers」をクリックします。



4. インストール進行状況が表示されます。

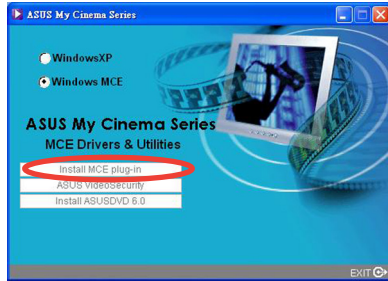


5. 必要なファイルがインストールされたら、「Finish」をクリックします。



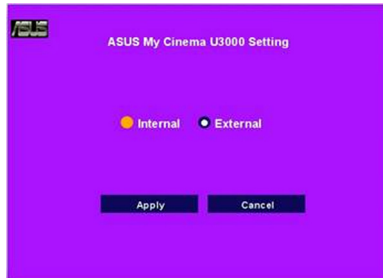


6. MCE Drivers & Utilities セットアップ画面が表示されたら、「Install MCE plug-in」をクリックします。



以下の手順は内蔵アンテナ搭載のASUS TV ボックス用です。

7. 「MCE」→「More Programs」→「ASUS TV Setting」の順にクリックします。続いて、使用するアンテナを選択します。
「Apply」をクリックします。



- MCX-IEC アダプタを使用して外部アンテナ/ルーフアンテナをU9000 Diversity に接続することができます。外部アンテナを使用すると受信状態が良くなります。

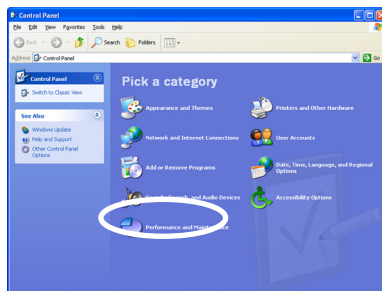




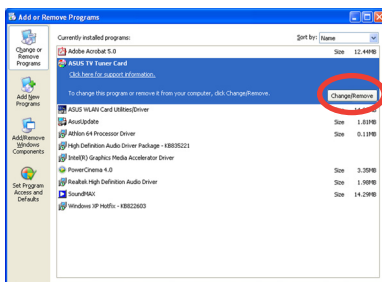
2.1.3 ドライバを削除する

ドライバを更新する場合やドライバを使用しない場合は、ドライバの使用領域を減らすためにも、システムから削除することをお勧めします。ドライバを削除する際は以下の手順に従って行ってください。

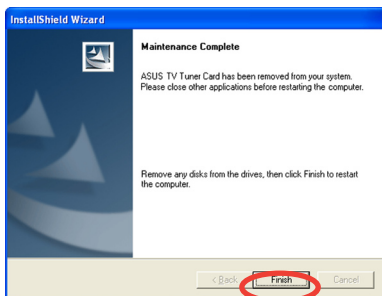
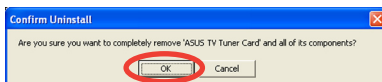
1. 「**Start**」→「**Control Panel**」の順に開きます。
2. 「**Add or Remove Programs**」アイコンをダブルクリックします。



3. リストから「**ASUS TV Tuner Card**」を選択します。
4. 「**Change/Remove**」をクリックします。



5. 続いてダイアログボックスが表示されます。「**OK**」をクリックし、コンポーネントを削除します。削除しない場合は「**Cancel**」を選択します。
6. 他のアプリケーションを閉じます。閉じたら「**Finish**」をクリックし、コンピュータを再起動します。





2.2 CyberLink® PowerCinema (オプション)



Windows® MCE/Vista Premium ご使用の場合は、CyberLink® PowerCinema と MCEアプリケーションを同時に使用してTVを見ることはできません。

CyberLink® PowerCinema は、TVの視聴、DVDや音楽CDの再生、FMラジオの受信、コンピュータ内に保存した画像の閲覧などができるアプリケーションです。操作はマウスだけでなくリモコンでも可能です。リモコンの詳細は「付録 A.1」をご参照ください。



このアプリケーションの詳細については、サポートCDに収録の Cyberlink PowerCinema ユーザーマニュアルをご参照ください。

2.3 Arcsoft TotalMedia (オプション)



Windows® MCE/Vista Premium ご使用の場合は、Arcsoft TotalMedia とMCEアプリケーションを同時に使用してTVを見ることはできません。

Arcsoft TotalMedia は、TVの視聴、DVDや音楽CDの再生、FMラジオの受信、コンピュータ内に保存した画像の閲覧などができるアプリケーションです。操作はマウスだけでなくリモコンでも可能です。リモコンの詳細は「付録 A.1」をご参照ください。

ASUS PE9400 Combo を使用する：

- NTSC規格のTV番組を見るには、「**ASUS PE9400 BDA アナログTVチューナー**」を選択し、TV設定メニューでチャンネルをスキャンします。
- ATSC規格のTV番組を見るには、「**ASUS PE9400 BDA ATSC Tuner**」を選択した後、アンテナを選択してTV設定メニューでチャンネルをスキャンします。
- Clear Qam 規格のTV番組を見るには、「**ASUS PE9400 BDA ATSC Tuner**」を選択した後、ケーブルを選択してTV設定メニューでチャンネルをスキャンします。



このアプリケーションの詳細については、サポートCDに収録の Arcsoft TotalMedia ユーザーマニュアルをご参照ください。





2.4 Presto! PVR (オプション)



Windows® MCE/Vista Premium で使用の場合は、Presto! PVR とMCEアプリケーションを同時に使用してTVを見ることはできません。

Presto! PVR はTV番組を視聴できるアプリケーションです。操作はマウスだけでなくリモコンでも可能です。リモコンの詳細は「付録 A.1」をご参照ください。



このアプリケーションの詳細については、サポートCDに収録の Presto! PVR ユーザーマニュアルをご参照ください。

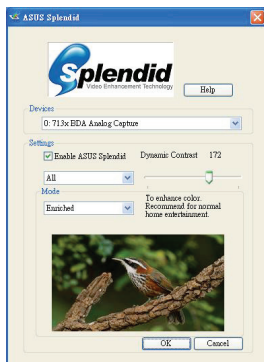
2.5 ASUS Splendid テクノロジ

ASUS Splendid アナログTV ビデオエンハンステクノロジーは、画像の深み、色彩、細部のピクセルを自動的に強調することで、コンピュータグラフィック性能を一歩上のレベルに引き上げます。コンピュータでの動画再生やTVの視聴に特に効果を発揮します。



ASUS Splendidビデオエンハンステクノロジーは暗い画像でも色彩を豊かに表現し、輝度とコントラストを最適化することが可能です。また、4つの設定オプションから、画像のタイプに合わせた設定が選択でき、その切り替えも簡単です。設定オプションは以下の4つです。

Enriched (標準)、Vivid Color (色彩を強調)、Theater (映画に最適)、Crystal Clear (コントラストを強調)





2.6 ASUS VideoSecurity Online

VideoSecurity Online は移動する物体を検出し監視するツールで、防犯等の用途に最適です。CCDやV8、デジタル Hi-8 等のビデオキャプチャデバイスと併用することで以下のような利用方法が可能です。

- 侵入者の検出
- 指定範囲の監視
- 指定範囲の変化の検出
- 訪問者の記録/管理

VideoSecurity Online では上記の変化を検出すると、以下のような方法でデータを記録、保存します。

- 変化を検出し追跡を開始した日付/時間をデータファイルとして保存します (watchdog.mdb)。
- 変化を検出すると、変化を検出する前の画像と合わせてその画像をキャプチャし、bitmap ファイルで保存します。キャプチャした画像はイメージ作成ソフトウェアで閲覧、編集、配信が可能です。



このデータベースファイルは「Programs」フォルダに保存されます。

なお、VideoSecurity Online では、変化を検出したときにどのように対応するかを、4つのオプションから選択することもできます。





2.7 ASUS EZVCR

ASUS EZVCR はパソコンでTV番組を視聴/録画するためのツールです。また、ラジオ放送を聴くこともできます。(注:ラジオ機能をサポート可能なシステムでのみ)



詳細はEZVCRのヘルプファイルをご参照ください。

下の写真はASUS EZVCRのメイン画面です。



システム条件

ソフトウェア

- Microsoft® Windows® XP: SP2 適用済みでMicrosoft® DirectX 9 サポートするもの
- ASUS DVD 6.0

ハードウェア

- ASUS TVチューナーデバイス
- サウンドカード
- プロセッサ: Intel® Pentium 4 2GHz 以上、AMD K7-2000+ 以上、Intel® Centrino 1G 以上
- メモリ: 最低256 MB
- ビデオカード: 最低64 MB RAM
- ハードディスク空き容量: 最低500 MB





2.8 ASUS Eee PCでのインストール方法

ASUS Eee PC Microsoft® Windows® OSでのインストール方法は、セクション「**2.1: デバイスドライバをインストールする**」をご参照ください。

2.9 ASUS Plug and Play TV (オプション)

ASUS Plug and Play TV はTV番組視聴用のアプリケーションで、USB ドングルを接続するだけでTV番組がお楽しみいただけます。

2.10 ASUS Pop-up TV (オプション)

ASUS Pop-up TV はTV番組視聴用のアプリケーションで、USB ドングルを接続するだけでTV番組がお楽しみいただけます。





付録

リモコン、ボタンの定義、TVシステムの国際標準などの情報

その他の情報





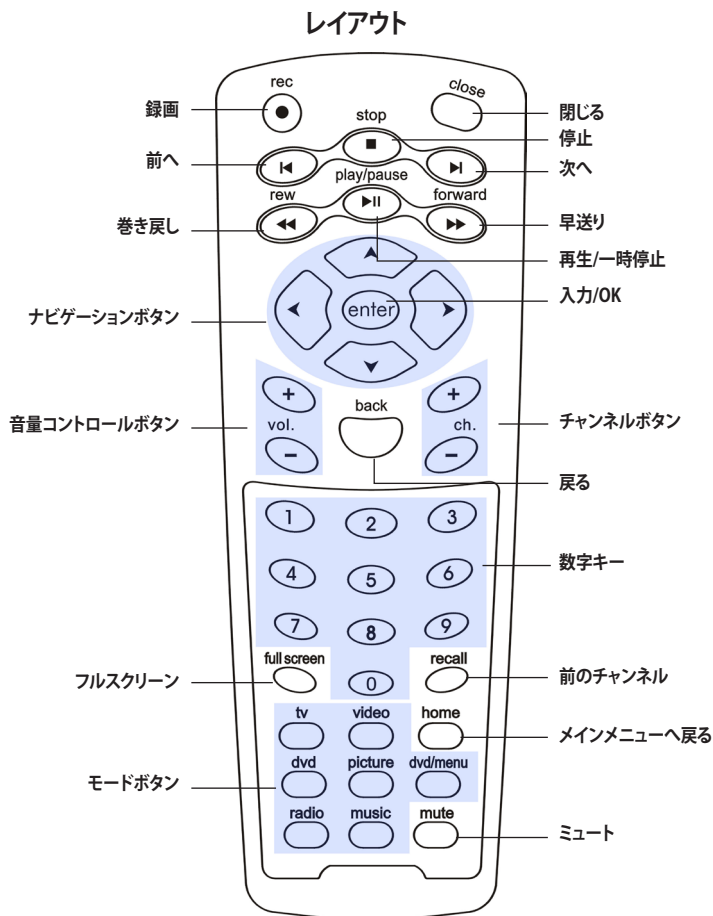
A.1 リモコン (オプション)

オプションのリモコンは、CyberLink® PowerCinema ソフトウェア専用です。

リモコンの仕様













受信範囲	5メートル(最大)
電源	3V(単三電池×2本使用)
レシーバ	赤外線レシーバ(製品に付属)

A.1.1 リモコン(ボタン数39)





ボタンの定義

ボタン	モード					
	TV	FM	DVD	ビデオ	画像	音楽
 tv	TVモード	-	-	-	-	-
 radio	-	ラジオモード	-	-	-	-
 dvd	-	-	DVDモード	-	-	-
 video	-	-	-	ビデオモード	-	-
 picture	-	-	-	-	画像モード	-
 music	-	-	-	-	-	音楽モード
 home	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る
 dvd/menu	-	-	DVD メニュー	-	-	-
 mute	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート
 full screen	フルスクリーン	フルスクリーン	フルスクリーン	フルスクリーン	フルスクリーン	フルスクリーン
 recall	前のチャンネルに戻る	-	-	-	-	-
 back	前のページに戻る	前のページに戻る	前のページに戻る	前のページに戻る	前のページに戻る	前のページに戻る
 ch. + - -	チャンネル ↑/↓	検索(早送り/巻き戻し)	次/前のチャプターへ	-	-	-
 vol. + - -	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓
 0 ~ 9	0~9	0~9	0~9	-	-	-
 enter	入力	入力	入力	入力	入力	入力
 ▲	上	上	上	上	上	上
 ▼	下	下	下	下	下	下
 ◀	左	左	左	左	左	左
 ▶	右	右	右	右	右	右
 rec	録画	録画	録画	録画	録画	録画

(次項へ)

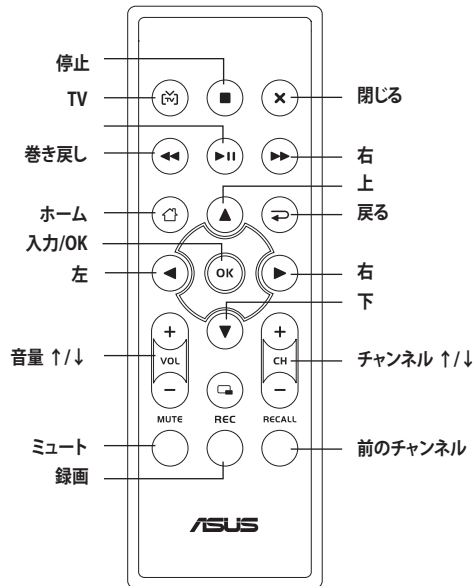




ボタン	モード					
	TV	FM	DVD	ビデオ	画像	音楽
 close	アプリケーションを閉じる	アプリケーションを閉じる	アプリケーションを閉じる	アプリケーションを閉じる	アプリケーションを閉じる	アプリケーションを閉じる
 stop	停止	停止	停止	停止	停止	停止
 前のチャプタ —へ	前のチャプタ —へ	前のチャプタ —へ	前のチャプタ —へ	前のチャプタ —へ	前のチャプタ —へ	前のチャプタ —へ
 次のチャプタ —へ	次のチャプタ —へ	次のチャプタ —へ	次のチャプタ —へ	次のチャプタ —へ	次のチャプタ —へ	次のチャプタ —へ
 rew	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し
 forward	早送り	早送り	早送り	早送り	早送り	早送り
 play/pause	再生/一時 停止	再生/一時 停止	再生/一時 停止	再生/一時 停止	再生/一時 停止	再生/一時 停止

A.1.2 リモコン(ボタン数21)

レイアウト





ボタンの定義

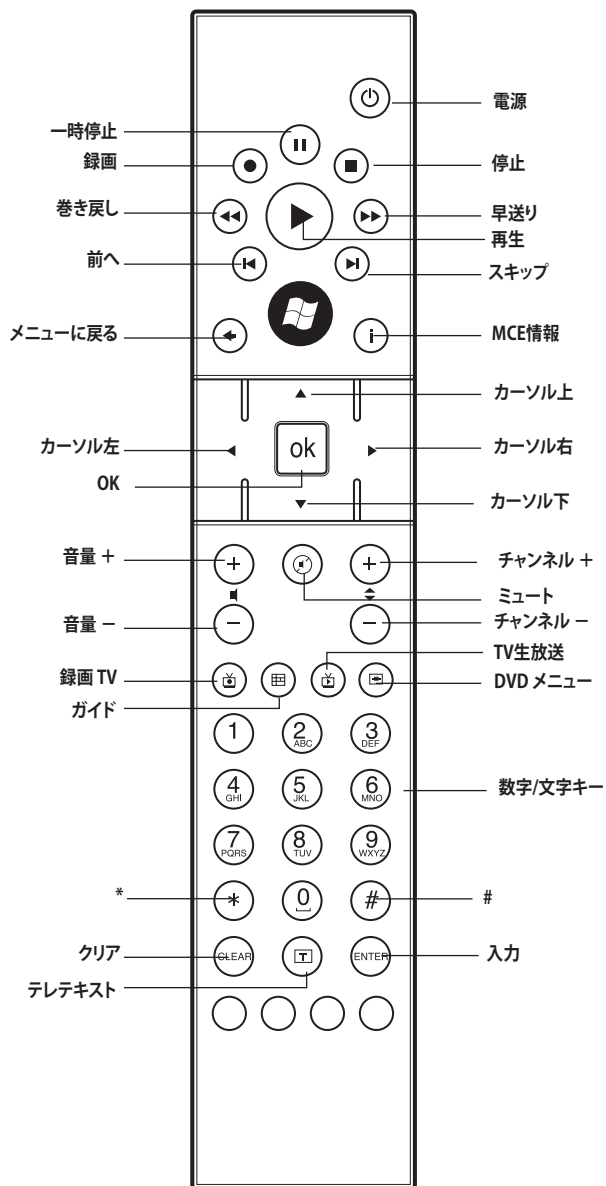
ボタン	モード					
	TV	FM	DVD	ビデオ	画像	音楽
	TVモード	-	-	-	-	-
	停止	停止	停止	停止	停止	停止
	閉じる	閉じる	閉じる	閉じる	閉じる	閉じる
	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し
	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止
	早送り	早送り	早送り	早送り	早送り	早送り
	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る	メインメニューへ戻る
	前に戻る	前に戻る	前に戻る	前に戻る	前に戻る	前に戻る
	チャンネル ↑/↓	検索(早送り/巻き戻し)	次/前のチャプターへ	-	-	-
	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓
	入力	入力	入力	入力	入力	入力
	上	上	上	上	上	上
	下	下	下	下	下	下
	左	左	左	左	左	左
	右	右	右	右	右	右
	録画	録画	録画	録画	録画	録画
	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート
	前のチャンネルに戻る	-	-	-	-	-





A.1.3 リモコン (ボタン数46)

レイアウト





ボタンの定義

ボタン	モード					
	TV	FM	DVD	ビデオ	画像	音楽
	電源	電源	電源	電源	電源	電源
	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止
	停止	停止	停止	停止	停止	停止
	録画	録画	録画	録画	録画	録画
	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し
	再生	再生	再生	再生	再生	再生
	早送り	早送り	早送り	早送り	早送り	早送り
	前へ	前へ	前へ	前へ	前へ	前へ
	スキップ	スキップ	スキップ	スキップ	スキップ	スキップ
	MCE情報	-	-	-	-	-
	前に戻る	前に戻る	前に戻る	前に戻る	前に戻る	前に戻る
	OK	OK	OK	OK	OK	OK
	上	上	上	上	上	上
	右	右	右	右	右	右
	左	左	左	左	左	左
	下	下	下	下	下	下
	チャンネル ↑/↓	検索(早送 り/巻き戻し)	チャプタの切 り替え	-	-	-
	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓	音量 ↑/↓
	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート	ミュート
	録画 TV	-	-	-	-	-
	ガイド	ガイド	ガイド	ガイド	ガイド	ガイド
	TVモード	-	-	-	-	-
	DVDメニュー に戻る	DVDメニュー に戻る	DVDメニュー に戻る	DVDメニュー に戻る	DVDメニュー に戻る	DVDメニュー に戻る
	0~9	0~9	0~9	-	-	-
	クリア	クリア	-	-	-	-
	テレテキスト	-	-	-	-	-
	入力	入力	入力	入力	入力	入力





A.2 TVシステムの国際標準 (アナログTV)



- ・ 本マニュアルに記載の表はあくまで参考資料です。TVシステムと各標準は予告なく変更されることがあります。
- ・ お使いのTVカードがお住まいの国/地域のシステムと基準を満たしていることをご確認ください。

エリア	TV	ステレオ	サブタイトル
日本	NTSC J		
アイスランド	PAL B		
アイルランド	PAL I	Nicam	テレテキスト
アゾレス諸島 (ポ領)	PAL B		
アメリカ	NTSC M		
アラブ首長国連邦	PAL B/G		
アルゼンチン	PAL-N		
アルバニア	PAL B/G		
イギリス	PAL I		
イスラエル	PAL B/G	Nicam	テレテキスト
イタリア	PAL B/G	FM/FM	テレテキスト
イラン	SECAM H		
インド	PAL B		
インドネシア	PAL B		
ウクライナ	SECAM D/K		
エジプト	SECAM B		
オーストラリア	PAL B/G	FM-FM	テレテキスト
オーストリー	PAL B/G	FM-FM	テレテキスト
オランダ	PAL B/G	FM-FM	テレテキスト
カナダ	NTSC M	MTS	CC
カナリア諸島	PAL B		
韓国	NTSC M		
ガンビア	PAL I		
キプロス	PAL B		
ギリシア	SECAM B/H		
ケニア	PAL B		
コロンビア	NTSC N		
サウジアラビア	SECAM B		
ザンビア	PAL B/G		
スイス	PAL B/G	FM-FM	テレテキスト
スウェーデン	PAL B/G	Nicam	テレテキスト
スペイン	PAL B/G	Nicam	
セイシェル	PAL I		
ジャマイカ	SECAM M		
ジンバブエ	PAL B/G		
ジブラルタル	PAL B		
シンガポール	PAL B		

(次項へ)





エリア	TV	ステレオ	サブタイトル
スリランカ	PAL B/G		
タイ	PAL B		
台湾	NTSC M		
タヒチ	SECAM KI		
中国	PAL D		
チェコ	SECAM/PAL D/K		
チュニジア	SECAM B		
朝鮮民主主義人民共和国	SECAM/PAL D, D/K		
デンマーク	PAL B	Nicam	テレテキスト
ドイツ	PAL B/G	FM-FM	テレテキスト
ドイツ (旧東ドイツ)	SECAM/PAL B/G		
トリニダード	NTSC M		
トルコ	PAL B		テレテキスト
ニュージーランド	PAL B/G	Nicam	テレテキスト
ノルウェー	PAL B/G	Nicam	
バーレーン	PAL B		
パキスタン	PAL B		
バハマ	NTSC M		
バミューダ	NTSC M		
パラグアイ	PAL N		
バルバドス	NTSC N		
ハンガリー	PAL B/G	Nicam	
フィリピン	NTSC M		
フィンランド	PAL B/G	Nicam	テレテキスト
フェロー諸島 (DK)	PAL B		
ブラジル	PAL-M	MTS	
フランス	SECAM E/L		
ブルガリア	SECAM D		
ベトナム	NTSC/SECAM M/D		
ペルー	NTSC M		
ベルギー	PAL B/G	Nicam	テレテキスト
ポーランド	PAL D/K		テレテキスト
ポルトガル	PAL B/G	Nicam	テレテキスト
香港	PAL I	Nicam	
マダガスカル	SECAM B		
マデira	PAL B		
マルタ	PAL B/G		
マレーシア	PAL B		
メキシコ	NTSC M	MTS	CC
南アフリカ	PAL I		
モーリシャス	SECAM B		
モナコ	SECAM/PAL L/G		
モロッコ	SECAM B		
ユーゴスラビア	PAL B/G		
ヨルダン	PAL B		
ルーマニア	PAL G		
ルクセンブルグ	PAL B/G		テレテキスト
ロシア	SECAM D/K		





A.3 TVシステムの国際標準 (DVB-T)

タイプ	地域	BW	バンド
DVB-T+PAL	アイルランド	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	イギリス	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	イタリア	7/8 MHz	V/UHF
DVB-T+PAL	インド	–	–
DVB-T+PAL	エストニア	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	オーストラリア	7 MHz	V/UHF
DVB-T+PAL	オーストリー	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	オランダ	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	シンガポール	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	スイス	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	スエーデン	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	スペイン	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	スロバキア	–	–
DVB-T+PAL	スロベニア	7/8 MHz	V/UHF
DVB-T+NTSC	台湾	6 MHz	UHF
DVB-T+PAL	デンマーク	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	ドイツ	7/8 MHz	V/UHF
DVB-T+PAL	ノルウェー	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	ハンガリー	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	フィンランド	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	フェロー諸島	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	フランス	8 MHz	–
DVB-T+PAL	ベルギー	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	ポーランド	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	ポルトガル	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	南アフリカ	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	ラトビア	8 MHz	UHF
DVB-T+PAL	リトアニア	–	–
DVB-T+PAL	ルクセンブルグ	–	–





A.4 TVシステムの国際標準 (ATSC)

タイプ	地域	BW	バンド
ATSC	アメリカ	6 MHz	V/UHF
ATSC	カナダ	6 MHz	V/UHF

A.5 TVシステムの国際標準 (DMB-TH)

タイプ	地域	BW	バンド
DMB-TH	中国	8 MHz	V/UHF
DMB-TH	香港	8 MHz	V/UHF

